

普連土学園中学校入学試験<理科> 解答用紙

2008年2月1日 実施

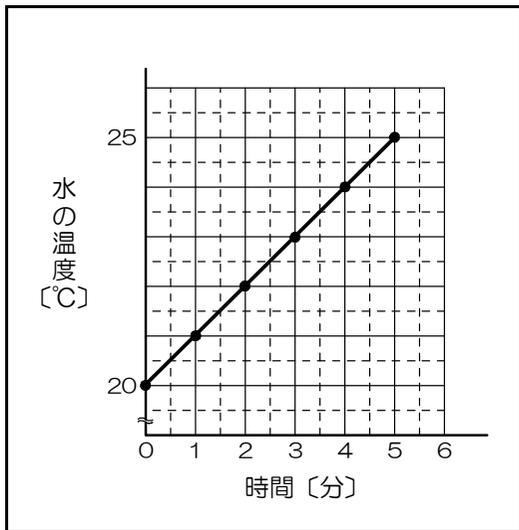
座席番号 受験番号

氏名

1 問1 (正)比例 問2 6 個

問3 反比例 問4 0.2 A 問5 5 個

問6 問7 13.5 °C



2 問1

①	(3つの条件)	(記号)
	燃えるものがある	(ア)
	発火点以上の温度になる	(ウ)
	酸素がある	(エ)

② (エ)

問2

①	(どの器具を)	(どのように直せばよいか)
	温度計	下部がビーカーの底につかないようにする

② 60 °C

③ 式)

$$\frac{30}{200+30} \times 100 = 13.0$$

答) 13 %

④ 式) 30-23=7gが溶け残っている。
残った水を□gとすると、グラフより水100gには最大で5gのホウ酸が溶けることが読み取れることから、次の式が成り立つ。
5 : 100 = 7 : □ □=140g
よって、蒸発した水は、
200-140 = 60g
となる。

答) 60 g

3 問1 ① (A) 赤血球 (B) 白血球 (C) 血しょう

②

(細胞名)	(記号)
血小板	(ウ)

問2 ① (イ) ② (カ)

問3 ① (エ) ② (イ) 問4 (イ)

問5 ほ乳類は母親の胎内^{たいたい}で子が育つが、鳥は卵の中で子が育つ。粉状の尿は失う水が少なくてすみ、せまい卵の中に尿を貯めておきやすい。

4 問1 ① (ア) ② (カ)

問2 ① (エ) ② (オ) ③ 27.7 日

問3 ① (ア) ② (オ) ③ (ア) (エ)